

# き ぼ う

青少年育成広報

第 39 号

発行人

青少年育成那珂市民会議

会長 関 守



乗馬体験 (R 6 . 7 . 2 9)

## ふるさと教室「乗馬体験、調理体験、水農体験！」

### 小学校で学んだこと

ばら野学園 那珂市立五台小学校 六年 水谷 圭太 みずたに けいた  
 今年で小学校生活最後の年をむかえました。  
 その中ではたくさんのことを経験し、学びました。

なかでも小学校生活で学んだのは、一人一人思いや考えがちがうからこそ協力できるということでした。どのような場面でも互いのよさを生かし、気づかうことで、みんなの力でできるようなるとわかりました。

今年で小学校を終え、来年は中学校に入學します。新しい環境でも小学校で学んだことを生かしたいです。

### 給食の時間

わかすぎ学園 那珂市立第四中学校 七年 二方 陽士 ふたかた はると  
 僕にとって給食はうれしい時間です。コロナの影響で前を向いて黙って食べていた時と比べると、今は毎日が楽しみです。献立表を見ていると、家族は「今の給食は昔と変わったね」と言います。地元の食材を使ったり、世界のメニューを取り入れたりして、毎日僕たちを楽しませてくれる給食です。

目の前に運ばれるまでに関わるたくさんの人に感謝して、これからもおいしく完食していきたいです。

### 青少年健全育成 の ま ち 宣 言

- 1 市民の英知を結集し、みんなで積極的に青少年を育成しよう。
- 2 よい環境をつくり、心豊かでたくましい青少年を育成しよう。
- 3 自立の心を養い、連帯性や社会性に富む青少年を育成しよう。

## 『強い願望を胸に持つ』



青少年育成那珂市民会議

会長 関 守

経営者は「ダム式経営」、つまり余裕のある経営をしなければならない。

昭和四十年二月、「ダム式経営と適正経営」と題した松下幸之助氏の講演会が岡山で開催されました。講演後に一人の経営者が質問します。「どうしたらダムがつくられるのか教えて下さい」と。松下氏の答えは、「そうだなあ、簡単には答えられませんが、まず大事なものは、ダム式経営をやろうと思うことではないか」と。このとき、聴衆の一人に今は世界的企業に成長した京セラの稲盛和夫氏がいた。聴衆の誰もが何を感じなかった中で、唯一、身の震えるような感激と衝撃を受けたという。「俺は、こういう経営がしたいものすごい願望をもって、毎日一歩一歩歩く」と。

青少年健全育成も「こうなりたい」と、まずは強い願望を胸に持つことだと思っています。

副会長です  
宜しく願います那珂市子ども会育成連合会会長  
栗田 崇宏那珂市PTA連絡協議会会長  
片岡 理治那珂市青少年相談員連絡協議会会長  
小貫 秀夫那珂市連合民生委員児童委員協議会会長  
秋葉 泉

## 令和6年度 事業計画

| 月  | 主 な 事 業 (実施場所)                                                               |
|----|------------------------------------------------------------------------------|
| 5  | 第1回企画委員会                                                                     |
| 6  | 青少年育成那珂市民会議総会(らぼーる)<br>第20回 親子の集い(常陸太田市西山研修所)                                |
| 7  | 第1回広報部会<br>第1回育成部会<br>那珂市子ども会親睦競技大会(なかLuckyFM公園)                             |
| 8  | 第1回家庭部会<br>第2回企画委員会                                                          |
| 9  | 第2回広報部会<br>那珂市市制施行20周年「青少年の主張」発表大会並びに表彰式典(らぼーる)                              |
| 10 | 第3回広報部会<br>那珂市市制施行20周年「親が変われば、子どもも変わる」運動那珂市推進大会(らぼーる)<br>青少年育成広報「きぼう」第39号の発行 |
| 11 | 市民会議による「あいさつ・声かけ運動」(各地域)                                                     |
| 12 | 那珂市市制施行20周年「家庭の日」図画・作文発表会並びに表彰式典(らぼーる)<br>「家庭の日」図画・作文作品展示(らぼーる)<br>第2回家庭部会   |
| 1  | 第2回育成部会<br>第4回広報部会<br>第3回企画委員会                                               |
| 2  | 第5回広報部会                                                                      |
| 3  | 第4回企画委員会<br>青少年育成広報「きぼう」第40号の発行                                              |

令和6年度 青少年育成那珂市民会議  
基本方針と重点目標

## 基本方針

近年、全国的に情報化、少子高齢化など、急激な社会の変化に伴い、家庭・地域の教育力や規範意識、社会性の低下等、様々な問題が指摘されている。

一方、令和五年四月に、全ての子どもが、将来にわたって幸福な生活を送る社会の実現を目指して、こども施策を総合的に推進することを目的とした「こども基本法」が施行された。

青少年育成那珂市民会議では、これらの状況を踏まえ、青少年の健全育成のために取り組んでいく。

## 重点目標

- (1) 青少年のための地域との協働による地域体制づくり
- (2) 健全な家庭づくりの推進
- (3) 広報活動の充実強化

## 具体的実践事項

- (1) 「あいさつ・声かけ運動」を進める。
- (2) みんなで地域づくりをする。
- (3) 子どもたちに各種の活動への参加を勧める。

## 構成団体紹介

## 那珂市スポーツ少年団

本部長 宮本 一

那珂市スポーツ少年団本部は、本市のスポーツ少年団を育成、指導することを目的としており、スポーツ少年団の登録、育成計画の策定、指導者及びリーダーの養成などの事業を推進しています。

青少年のスポーツ活動において、子ども達はスポーツを楽しむだけでなく、社会活動、文化活動を通じて協調性を養い、社会のルールや思いやりの心を学びます。

しかしながら、少子高齢化や核家族化により団員や指導者が減少し、少年団が廃団するなど那珂市でも団活動ができない少年団が増えており、様々な問題や課題が生じています。

これらの課題への対応として、小学校等に団員募集や体験チラシなどの掲示、配布をお願いしています。また、市内十七団あるスポーツ少年団の団員及び指導者、育成会員の交流を深め参加者同士の親睦を図るため、ドッジビー親善大会や講演会などを企画し、少年団の活性化に努めています。

さらに、秋田県横手市とは、那珂市との親睦と交流を深めるため、スポーツ少年団交流事業を開催しています。

今後は、スポーツ少年団に関わる全ての人が一丸となり、スポーツ少年団の充実、諸課題の解決に取り組んでいくことが重要です。



## 令和6年度 青少年育成那珂市民会議 専門部会員名簿

● 会長 関 守

● 副会長 秋葉 泉 (民児協) 小貫 秀夫 (相談員) 片岡 理治 (市P連) 栗田 崇宏 (市子連)

| 部会名 (内容) |                                                                            | 組                                                                                                        | 織                                                                                                                              | ◎部会長                                                                                                                           | ○副部会長 |
|----------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| 家庭部会     | ◎家庭教育の充実<br>「親が変われば、子どもが変わる」運動那珂市推進大会<br>◎明るい家庭づくり<br>「家庭の日」図画作文発表会並びに表彰式典 | まちづくり委員会<br>森田清美<br>野田敏之<br>塩野美枝<br>平松秀昭<br>井坂朝香<br><br>PTA連絡協議会<br>古田尚<br>根本本 輔<br>木下恵美<br>木峯直勝<br>君嶋祥光 | 子ども会育成連合会<br>栗田崇宏<br>佐藤真登<br>柳田壮子<br>瀧本京子<br>青少年相談員連絡協議会<br>○小貫秀夫<br>岩谷天聡<br>成田義美<br>小田倉保之<br>民生児童委員協議会<br>◎秋葉泉<br>高畑淳<br>稲場正美 | スポーツ協会<br>根本 傳次郎<br>高齢者クラブ連合会<br>ト部 一 弘<br>ガールスカウト<br>小宅 昭子<br>農業後継者クラブ<br>井上 大 輔<br>商 工 会<br>宮崎 雅彦<br>保護司会<br>保 大 山 定 信       |       |
|          | ◎青少年健全育成活動<br>「青少年の主張」発表大会並びに表彰式典<br>善行青少年の表彰                              | まちづくり委員会<br>海老澤雄一<br>海野一成<br>仲條ゆう子<br>箕川一男<br><br>PTA連絡協議会<br>根本隆弘<br>富山摘<br>丹治恵<br>片岡智治<br>藤田努          | 子ども会育成連合会<br>上金誠<br>石井健司<br>青少年相談員連絡協議会<br>檜山二三夫<br>○鯉節夫<br>栗田純子<br>高畑大 一<br>民生児童委員協議会<br>萩谷政治<br>高根 薫 登<br>関                  | 社会教育委員の会議<br>津田 敏雄<br>中央公民館運営審議会<br>○根 本 義 光<br>小・中学校長代表<br>手塚 浩志<br>スポーツ少年団<br>宮 本 一<br>ライオンズクラブ<br>小宅 清史<br>文化財愛護協会<br>萩野谷 悟 |       |
| 広報部会     | ◎広報紙の発行<br>青少年育成広報<br>「きぼつ」(年2回)                                           | まちづくり委員会<br>小國佳和一<br>海野孝一<br>田中忠正<br>小林長正<br>PTA連絡協議会<br>園部宏明<br>我妻陽太<br>森澤正人<br>田俊介                     | 子ども会育成連合会<br>小田倉恵子<br>佐藤京子<br>青少年相談員連絡協議会<br>石崎泰子<br>井上礼子<br>○大内薫一<br>勝山孝一<br>民生児童委員協議会<br>海野ま子<br>坪 富美子                       | 更生保護女性会<br>◎綿 引 けい子<br>交通安全母の会<br>篠 原 恵 子<br>スポ少指導者協議会<br>大 里 和 明<br>那珂を良くする会<br>加 藤 昌 次<br>寡母子婦福祉会<br>塩 野 伸 子                 |       |

# 那珂市子ども会

## 「第20回 親子の集い」

令和6年6月1日(土) 常陸太田市西山研修所

「家庭の日」(毎月第3日曜日)の普及と子ども会活動の充実を図るため、市内小学校の親子を対象に実施しました。

今年度は、51人(小学生以下28人、育成者23人)が参加し、親子や友だち、他の小学校の参加者たちと協力しながら、野外炊飯(カレーライス作り)や動物発見ゲームなどの活動に主体的に取り組み、充実した一日を過ごすことができました。また、この研修を通して子ども同士の親睦を図ることができました。

### 《参加した児童の感想》

- ・料理をするのが、楽しかったから料理をもうすこししてみたいです!!
- ・野外炊飯でカレー作りや焼きマッシュマロを焼いたのが楽しかったです。
- ・みんなで、動物さがしが楽しかったです。
- ・同学年ともたくさん話してみたいです。また、カレーじゃないやつも食べてみたいです。
- ・たまねぎのかわむきががんばったよ。
- ・とてもたのしかったです!理由は、ほかの学校の子ともたちと交流できてよかったからです。

### 《参加した育成者の感想》

- ・普段なかなかできない体験ができてとても楽しかった。親子でゆっくりじっくり過ごす時間ができてとても楽しかった。また、参加したい。
- ・自然にふれて外でみんなでごはん食べられて楽しかったです。他の学校の子たちと触れ合う機会ができて良かったです。
- ・初めて親子で参加して、とても楽しかったです。親子で料理をする機会が少なかったたので良い時間を過ごすことができました。
- ・お天気もよく楽しめました。他の子ども会のみなさんと交流しながら、カレー作り、ゲームも協力してできました。来年もぜひ参加したいと思っています。



## 「親睦競技大会」

令和6年7月13日 なかLUCKYFM公園

ソフトディスクを使用したドッジボール形式で行う「ドッジビー」に種目が変わって二年目になりました。どのチームも競技に慣れ、ソフトディスクの投げ方や受け方を工夫して練習に励みました。当日は選手の鋭いパスや見事なキャッチに観客席からは大歓声が起こり、会場は大いに盛り上がりました。

### 優勝おめでとう

### 芳野小子ども会

優勝に必要なのは、勝つ心意気

緑桜学園 那珂市立芳野小学校

六年 東江 龍希

まず、今回のドッジビー大会で優勝できて、本当に嬉しかったです。僕たち芳野小子ども会は、去年の大会では優勝できなくてとても悔しい思いをしました。決勝で最後のアウトを取れた時は、今でも覚えています。

実は、一試合目で僕は何回もミスをしていました。ですが、そんな時に励ましてくれたり、アウトになった時にはサポートしてくれるチームのみんながいたので、僕も頑張ろうと思えました。あと、みんなと一緒に試合に出られたこと、ミスをした時にも励ましてく

れる仲間がいることに気付けたので、嬉しかったです。

ドッジビー大会で優勝して、優勝に必要なのは、強さじゃなくて勝とうとする心意気だと思いました。毎週の練習は大変でしたが、みんなで頑張れたのは、大会で優勝するという目標があったからだと思います。芳野小子ども会の仲間と練習して、試合に出て、優勝という目標まで達成できたのは、最高の思い出になりました。



「青少年の主張」発表大会

令和6年9月28日（土）

総合センターらぼーる

この大会は、青少年が日常生活の中で感じたことや考えていることを広く社会に訴えることにより、将来に向かって自信と誇りをもつとともに、

青少年の健全育成  
に対する一般の理  
解と関心を高める  
ことをねらいとし  
て、毎年、開催さ  
れています。

他の市町村では、中学生のみの発表がほとんどですが、本市では高校生と勤労青年を加え「青少年の主張」発表大会として開催しており、各方面から注目されています。

本年度も、市内の全中学校、水戸農業高校、那珂高校、那珂市消防本部から選ばれた14人が、熱心に自分の主張や思いを訴えました。



各中学校代表者

自分に寄り添って

ばら野学園 第一中 七年 根本 ねもと 果歩 かほ

自分と他人との違い

ばら野学園 第一中 九年 西面 にしお 李咲 りさ

平和への願い

青遙学園第二中八年 榊原 和蓮

未来の人権の在り方々今から変えていく々

青遙学園第二中 九年 小林 玲

# 高齢化社会の未来を阻止するために

緑桜学園第三中 八年 勝山 日葵

# 外国人観光客のルールとマナー

緑桜学園第三中八年 長山 侑燈

私の「面倒くさい」の分析

わがすき学園 第四十七年 高嶋 瑞歩

わがすゝ学園 第四十八年 黒田沙弥乃 くろださやの

挑戦の志をもつて

白鳥学園 瓜連中 九年 小沼みなみ おぬま

## 自然環境と人間との共存

白鳥学園 瓜連中 九年 加倉井萌來

高等学校・特別参加（消防署員）

# スポーツと戦争

水戸農業高等学校 一年  
吉川 よしかわ  
逞 たくま

## 16歳の私が思うこと

那珂高等学校二年 近江おうみ 結ゆづり

災害に立ち向かうために  
まえしま  
けいた

那珂市消防本部 前嶋 啓汰

「孤独死」をなくす黄色い旗

那珂市消防本部 益子 佑太

## 講評

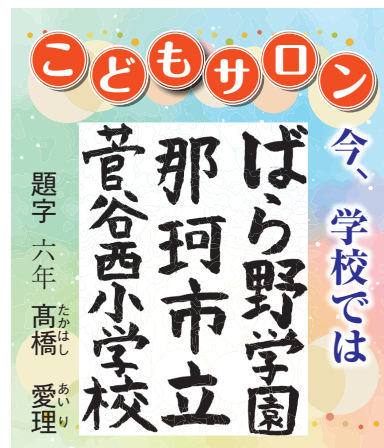
青少年育成那珂市民会議

育成部会長 鯉渕 節夫

今年の青少年の主張大会は、どの発表も自分が体験したり、生活する中で気づいたことをじっくり考えた、りした内容であり、主旨が明確でした。発表の態度につきましても、落ち着いて堂々としており、発表者の皆さんがいかに練習に励まれたかがうかがえました。

自分の体験や感じたこと、社会的な課題等から、他人事ではなく今自分にできることを具体的に考え、実践していこうとする前向きな姿勢を感じ取ることができました。また、発表者の鋭い感性や豊かな表現力、生き生きとした表情、真剣なまなざしを目の当たりにして、本当に強く感銘を受けました。私たち大人が気付かなかった学ぶべき内容がたくさんあったと思います。

私たちを取り巻く環境がより多様化し複雑になる中、自分の言動や生活をもう一度考えさせられる大会になったと感じています。素晴らしい発表をありがとうございました。



### 創立記念集会を通して学んだこと

菅谷西小学校 六年 石井 琳汰朗  
ぼくが通う菅谷西小学校は、今年で四十六回目の創立記念日を迎えた、それを祝う創立記念集会が行われました。創立記念集会を通して分かったことがあります。

それは、委員会の重要性です。ぼくは、初めて計画委員になりましたが、最初は、その大切さが分かりませんでした。しかし、今回の集会で学ぶことが多くありました。ぼくは終わりの言葉を担当しました。他にも、始めの言葉や司会、クイズを担当する人もいました。クイズは、西小の歴史についてのクイズや先生方へのインタビューで作ったクイズなど二種類ありました。計画委員会のメンバーのがんばりや行動を見て、委員会の一人一人の役割が欠けてしまう

と創立記念集会はできなかったということに気付きました。一つの委員会の一人一人の役割の大切さを感じました。当日は、みんなががんばったことで、良い集会になりました。

ぼくは、図書委員と計画委員しか経験がありませんが、他の委員会もそうだと思います。それぞれの委員会では、学校を支える大切な役割があると感じました。これらのことから、今後も自分の役割に責任をもって活動していきたいと思っています。また、中学校に進学してから、委員会や実行委員の役割を果たすことや、部活動での役割をがんばりたいです。



### まちづくり委員会

#### 子どもたちと共に歩む

菅谷地区まちづくり委員会

委員長 平野 道代



菅谷地区まちづくり委員会は、令和六年六月二日「ふれあいセンターすがや」の竣工式をもちましてわかさぎ学園菅谷小学校敷地内建屋から「ふれあいセンターすがや」へ移転をして活動を再開しました。

当まちづくり委員会では、事業の一つに三世代交流事業があります。その活動の中に、年間五回「すが☆まち☆テラス」があります。那珂市立図書館のご協力をいただき、図書館のエンタランススペースをお借りして開催しています。毎回三百人からの来場者で賑わい大勢の方の交流の場となっています。飲み物の提供や菅谷地区民生委員・児童委員のご協力を賜り、綿あめ、ポップコーン、かき氷など格安で提供させていただいています。夏にはスイカ割りや、読み聞かせの会「いろいろばた」の皆さんによるお話の会なども人気です。子どもたちは、配られたキャンディーを頬張りながら楽しそうに聞いています。誰もが楽しめる場所としてテラスは定着し人気を博しています。三月に行われるテラスでは一中生、四中生の美術展をテラスと同時開催し、来場者の方々から高い関心を寄

せられています。

更に秋には宮の池清掃活動があります。一中生、四中生が地域と共に協力し合い落ち葉拾い、ゴミ拾い等を通して環境美化活動に貢献してくれています。四季を通してまちづくり委員会と子どもたちの関わりが広がっています。

今年は新たに夏休みラジオ体操を取り入れました。子ども会の休会が増える現在、子ども会の一端を担わなくては考えました。残念ながら当日は、台風接近もあり八十名程度の参加でした。今後夏休みの事業として継続していく考えです。

これからも子どもたちと共に、まちづくり事業に取り組んでいきますのでよろしく願います。

### 編集後記

本紙に寄稿頂いた皆様に感謝申し上げます。

さて、七月に四年に一度のオリンピックがパリで開催されました。日本は金メダル二十個を獲得し、アメリカ、中国に次いで第三位となりました。幅広い年齢層の選手が活躍し、最後まで頑張っている姿が印象的でした。皆様も猛暑で熱中症警戒中外出を控えて、ゆっくり観戦できたのでは。

暑い夏も終わり、運動、読書の秋を迎えて、文化祭やいろいろな行事が盛りだくさんです。オリンピック精神で地域の行事に参加することは意義があります。率先して参加してみませんか。

広報部会長 綿引 けい子